

謹賀新年

年頭のごあいさつ

有田川町長 中山正隆

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、健やかな輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政へのご理解とご協力をいただいておりますことに對し、心からお礼申し上げます。

昨年は、全国的に注目を集めた「大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）」が開催され、人と技術、地域と世界がつながる一年となりました。万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」は、合併20周年を迎えた有田川町の今後の目指すべき町づくりにも通じるものであり、持続可能で誰もが安心して暮らせる地域を築くことの大切さを感じさせてくれました。

有田川町も万博での観光PRを実施し、多くの方々に本町の魅力を発信することができました。また、昨年は「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が世界農業遺産に認定されました。世界に認めら

れたこの「地域の宝」を未来へ継承していくことは、今を生きる我々の使命であります。これらを契機に、みかんや山椒をはじめとした農産物の生産および販売の促進を図るとともに、これまで以上に産業・観光の振興への取り組みを進めてまいります。

町内に目を向けてみますと、昨年11月には藤並公民館が、また本年1月以降、御霊学童保育施設や金屋第一こども園が完成し、それぞれ町民の皆さまにご利用いただけることとなっており、教育・子育て環境の充実を図ることができました。また、悲願であった県道海南金屋線「鏡石トンネル」の開通も1月に予定されており、交通の安全性や防災面での利便性の向上、交流人口の増加など有田川町の発展に大きく寄与するものと確信しております。今後も、町民の安心・安全な暮らしを守る町として、さまざまな環境整備により一層注力してまいります。

今年の干支は丙午、勢いよく前へと駆け抜ける「午」の年です。エネルギーに満ち、物事を大きく発展させる年ともいわれています。有田川町におきましても、この勢いにあやかり、次代を切り開く一年となることを願っております。

さて、私事ではございますが、私の町長としての任期は本年2月をもって満了となります。在任中は町民の皆さまの温かいご支援を受け、町の均衡ある発展と安心・安全な暮らしの実現に向けて全力で取り組んでまいりました。この間、皆さまから賜りましたご厚情とご協力に、改めて深く感謝申し上げます。今後も、一町民として有田川町のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。結びに、新しい年が皆さまにとつて幸多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。